

研修のねらい

今年度、リハビリテーション部会では、4つの講演によるオンデマンド研修会を実施する運びとなりました。講演Ⅰでは、東京湾岸リハビリテーション病院の近藤国嗣院長より早期リハ加算の倍増、回復期の実績指数厳格化、多職種協働加算の新設など2026年度リハビリテーション医療に関する診療報酬改定のポイントについてご講演いただきます。また、近年、リハビリテーション医療におけるデジタル技術の活用ならびにリハビリテーション医療におけるデータ活用やシステム整備、遠隔支援技術、教育支援ツールなどの開発にはめざましいものがあります。そこで、講演Ⅱでは、愛仁会リハビリテーション病院の佐浦隆一先生よりリハビリテーション医療とDXについてご講演いただきます。そして、高齢者における認知機能低下や様々な疾患による高次脳機能障害などが社会問題になりつつある中で、講演Ⅲでは、一般社団法人戸田中央メディカルケアグループの渡邊修先生より高次脳機能障害と自動車運転について潜在的なリスクや適切な評価・安全な運転再開への支援などご講演いただくとともに、講演Ⅳでは、市立吹田市民病院薬剤部の瓦侑馬先生よりリハビリセラピストが知っておくべき服薬と自動車運転と題してご講演いただきます。

多くの方々にご参加いただきますとともに、講演内容が、皆様の日常のリハビリテーション医療にお役立ていただけることを期待して実りあるリハビリテーション部会研修会にしたいと考えます。